

肝付町



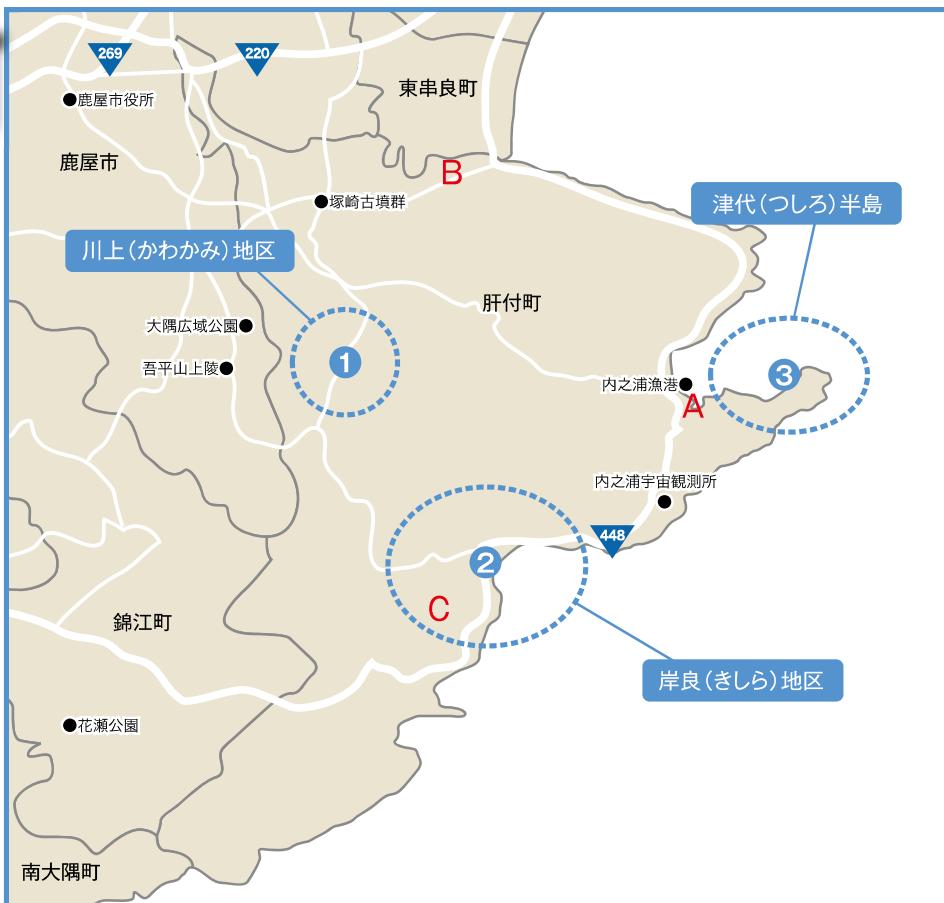
◆肝付町の概要

内之浦宇宙空間観測所がある
ロケットのまちとして有名です。

温暖な気候を活かした果樹や
野菜の栽培のほか、豊かな海産物
にも恵まれ、特に伊勢エビは
県下有数の水揚げを誇ります。

◆肝付町へのアクセス

- ・鹿児島空港から
車で約90分
- ・鹿児島中央駅から
車で約120分
(垂水フェリー使用)



①川上地区(旧川上中学校)



①川上地区(やまびこ館)



②岸良地区(古民家再生)



②岸良地区(西岸寺のイチョウの木)



②岸良地区(岸良海岸)



③津代半島(ソテツと太平洋)



③津代半島(津代キャンプ場)

肝付町の直売所等情報(各施設の詳細は、巻末を御参照ください。)

- A 内之浦漁協活魚センター
- B 高山温泉ドーム「ふれあい市場」、高山やぶさめ館
- C 湯治湯の郷「湯の谷温泉」



肝付町のむらの魅力情報

①川上地区

- ◆やまびこ館：地元農産物・加工品の販売コーナーのほか、囲炉裏を囲んだ交流スペースも設置され、地区内外の方々の交流の場となっている。竹でつくった「火おこし」や、山太郎力二、しいたけなど、季節に応じた山の幸が満載
- ◆旧川上中学校 昭和24年に建設された木造の校舎は当時のままの姿を今でも残しており、そこだけ時間が止まったような感覚を覚える。平成21年には、校舎が国の登録有形文化財にも登録されている。平成24年から休校中。
- ◆遊歩道：川上神社奥にある「鎮守の森」に通じる遊歩道(約500m)は、地区住民によって整備されたもの。片野の滝や岩屋の滝などがあり、自然に溢れた癒しのスポットとなっている。急な勾配等もなく、気軽に森林浴が楽しめる。

所在地 肝付町川上地区(垂水港から車で60分、鹿児島空港から車で100分)



道 路 大型バスまで通行可能(県道542号岸良・高山線)

駐車場 やまびこ館のみ
(10台程度)※全て徒歩圏内 トイレ やまびこ館のみ
(洋式1)

連絡先 肝付町産業創出課 電話：0994-67-2116
肝付町観光協会 電話：0994-67-2170 やまびこ館 電話：0994-65-7807

備 考 ◆やまびこ館営業時間：8時半～18時 ◆やまびこ館定休日：月曜日、木曜日
◆川上中学校校舎見学は、外観であればいつでも見学できるが、校舎内は連絡先へ事前連絡すること

②岸良地区

- ◆古民家再生・きやんせ岸良：滞在型の宿泊施設兼地区住民のコミュニティースペースとして利用するため、県外から招いた建築家と地区住民とが協力して空き家を改修。イベントの際には、カフェとして一般客向けに開放することも。屋外にはテーブル・イスもあり、裏にある大きなアコウの木(高さ約8m)を眺めることができる。
- ◆西岸寺のイチョウの木：西岸寺には、戦時の空襲で芯の部分が燃えてしまったイチョウの木がある。中は空洞になってしまっているが、枝葉は脈々と生き続けており、生命力の強さを感じることができる。
- ◆ウミガメの産卵地：地区にある「岸良海岸」と「辺塚海岸」は、ウミガメの産卵地としても有名な美しい海岸
- ◆柑橘類：ポンカンやタンカンの栽培が盛ん。収穫した果実は「きしらポンカン」、「きしらタンカン」として周辺地域のスーパーなどの店頭に並んでいる。(収穫時期：ポンカン12～1月、タンカン2～3月)また、辺塚に古くから自生する庭先果樹「辺塚だいだい」は、果皮・果肉とも鮮やかなグリーン。鹿児島きもつき農業協同組合が作っている「辺塚だいだいジュース」(町内の多くの店舗で販売)で味わうことができる。

所在地 肝付町岸良地区(垂水港から車で90分、鹿児島空港から車で120分)



道 路 大型バスまで通行可能(県道542号岸良・高山線及び国道448号)

駐車場 岸良海岸のみ
(約60台) トイレ 岸良海岸のみ
(和式、身障者用(洋式))

連絡先 肝付町産業創出課 電話：0994-67-2116
肝付町観光協会 電話：0994-67-2170

備 考 ◆きやんせ岸良を利用したい場合は、連絡先へ事前連絡すること
◆ウミガメ産卵時(毎年5～6月頃)に砂浜で騒いだり、ゴミ等を捨てたりすると産卵しなくなるので注意

③津代半島

- ◆火崎：津代半島の突端にある火崎は、火崎灯台と御崎神社が隣り合わせに建ち並び、太平洋の荒波によって浸食された断崖絶壁と広い岩場が男性的な景観を醸し出している景勝地。平成25年に打ち上げられた新型個体燃料ロケット「イプシロン」に搭載された観測衛星の愛称「ひさき」は、ここが由来となっている。近くには自生北限地として国の天然記念物に指定されたソテツが繁茂している。
- ◆津代キャンプ場：オーナー(春田さん)手作りのツリーハウスにも宿泊でき、目の前に美しい白浜(白木浜)とエメラルドグリーンの海を眺めることができる絶景のキャンプ場
- ◆その他情報：コアラの主食である「ユーカリ」を栽培している畑がある。コアラを飼育している各地の動物園からの受注を受け、ユーカリの供給を行っている。

所在地 肝付町南方津代地区(垂水港から車で70分、鹿児島空港から車で120分)



道 路 自家用車程度

駐車場 キャンプ場のみ
(約30台) トイレ キャンプ場のみ
(和式)

連絡先 肝付町産業創出課 電話：0994-67-2116
肝付町観光協会 電話：0994-67-2170 津代キャンプ場 電話：0994-67-2513

備 考 ◆火崎灯台付近では、幅員が狭く途中から車を置いて徒歩になる。車はできるだけ小型車両が望ましい。(駐車スペースは2～3台程度)
◆ユーカリ園は個人の会社が所有する畑であるため、基本的に立ち入りはできない。

中種子町



◆中種子町の概要

北を西之表市、南を南種子町と隣接し、まさに種子島の中央に位置するまちです。

農業は、さとうきびや甘藷を中心で、全国的に人気のある安納いもで有名です。もちろん、ミズイカやナガラメなど水産業も盛んです。

◆中種子町へのアクセス

・鹿児島港南埠頭～西之表港約95分（高速船利用）→西之表港から車で約40分

・鹿児島空港～種子島空港約35分（航空機利用）→種子島空港から車で約20分



①御開の棚田



②大平橋



③ひかり果樹園(ぶどう,光さん)



④長浜海岸



⑤あぐりの里



⑥田舎café花えみ



⑦油久げんき村



⑧星見スポット(観測地点に建つタンク)

中種子町の直売所等情報
(各施設の詳細は、巻末を御参照ください。)

- A 龍星館
- B なかたね
ふれあいの里



中種子町のむらの魅力情報

①御開(おひらき)の棚田

山の中腹にあり、棚田と東シナ海を一望できる。種子島有数の棚田で、一帯には76枚もの水田が広がっている。収穫期を迎えた稻穂が一面に広がる風景や、水面に夕日が反射する様子はまさに絶景

所在地	熊毛郡中種子町牧川(種子島空港から車で20分、西之表港から車で25分)
道 路	小型バスまで通行可能
駐車場	なし
トイレ	
連絡先	中種子町農林水産課 電話: 0997-27-1111(内線 283)
備 考	田植え時期(3月下旬)と収穫時期(7月中旬)は農業機械の通行が多いため、注意が必要。



②大平橋

昭和2(1928)年9月竣工。桜島の石工が造ったと伝えられている全長15m、幅4.5m、高さ10mのアーチ一連の石橋で、種子島に残る唯一の石橋である。現在、橋として使われることはほとんどないが、人が橋の上を歩くことは可能

所在地	熊毛郡中種子町納官(種子島空港から車で20分、西之表港から車で30分)
道 路	中型バスまで通行可能
駐車場	なし
トイレ	
連絡先	中種子町教育委員会社会教育課 電話: 0997-27-1111(内線 208)
備 考	旧国道沿いにあるため、車の往来に注意が必要。



③ひかり果樹園

マンゴー、ドラゴンフルーツなど様々な果物を栽培しており、種子島では珍しいぶどう狩りも楽しめる。鹿児島県で最南端のぶどう栽培地。農家民宿の営業も行っており、宿泊して、果実収穫やジャム作り等ができる。

所在地	熊毛郡中種子町納官 2147-4 (種子島空港から車で20分、西之表港から車で35分)
道 路	中型バスまで通行可能
駐車場	自家用車10台程度 トイレ 洋式1
連絡先	ひかり果樹園 電話: 0997-27-3020, 090-9587-0534 ガイド: ひかり果樹園 光時信 電話: 同上 ガイド料金: 無料 受入形態: 個人・団体(15~20人まで)
備 考	収穫できる果実のシーズンや、農家民宿の宿泊予約については、事前に連絡先へお問い合わせください。

⑤あぐりの里

女性農業者2人で経営する直売所。10坪という小さい店舗だが、地元の旬の農産物や種子島ならではの郷土菓子、農産加工品が数多く並ぶ。

所在地	熊毛郡中種子町野間 4233-3 (種子島空港から車で20分、西之表港から車で40分)
道 路	大型バスまで通行可能 トイレ 和式1
駐車場	自家用車10台分または バス3台分
連絡先	あぐりの里 電話: 0997-27-1831
備 考	営業時間: 8時~18時 定休日: 第2・第4日曜日



⑦油久(ゆく)げんき村

新鮮な野菜や手作り食品のほか生活必需品等を幅広く取り扱う。多目的スペースもあり、地域の方が集う憩いの場となっている。

隣の「ビワ治療院」では、ビワの葉を使ったお灸や足浴・足つぼマッサージを受けることができる。

所在地	熊毛郡中種子町油久 2236-1(油久小学校近く) (種子島空港から車で30分、西之表港から車で45分)
道 路	大型バスまで通行可能 トイレ 和式1
駐車場	自家用車5~6台程度
連絡先	油久げんき村 電話: 0997-27-1456
備 考	◆営業時間: 7時~19時 ◆定休日: 不定休



④長浜海岸

中種子町の西海岸ある長浜海岸は、全長12kmある種子島最大の砂丘。毎年5月上旬から8月下旬にかけてウミガメが産卵のために上陸することで有名。この海岸から見える屋久島と夕日は絶景(冬場は季節風が強い)

道 路	中型バスまで通行可能
駐車場	トイレ なし
駐車場	中種子町企画課 電話: 0997-27-1111(内線 231)



⑥田舎café花えみ

四季折々、旬の自家製野菜たっぷりの日替わりメニューと、手作りシフォンケーキを提供している。古民家で海を見ながら、ゆっくりと食事を楽しむことができる。

所在地	熊毛郡中種子町坂井 960(岩岡小学校近く) (種子島空港から車で45分、西之表港から車で1時間)
道 路	大型バスまで通行可能 トイレ 洋式1
駐車場	自家用車3~4台 (この他、店の対面の広場に 自家用車3~4台又は マイクロバス1台駐車可)
連絡先	田舎café花えみ 電話: 090-7981-0888
備 考	営業時間: 12時~15時 定休日: 月~木曜日(時期によって異なる)



⑧星見スポット

かつては日本一の星空観測地点に選ばれたこともあるこの地域は、周辺はさとうきび畑が広がり、視界を遮る建物や街灯がないため星空観測にはまさに最適。地区内にある水道施設には星空が描かれている。

所在地	熊毛郡中種子町坂井 (種子島空港から車で35分、西之表港から車で50分)
道 路	小型バスまで通行可能 トイレ なし
駐車場	なし(地元住民の交通の妨げにならないよう、必要最低限の間のみ周辺の道路脇に駐車)
連絡先	中種子町企画課 電話: 0997-27-1111(内線 231)
備 考	夜は周辺が暗くなるため、車での走行や歩行の際は注意が必要

奄美大島

南部地区①

奄美市住用
瀬戸内町



◆奄美大島の概要

奄美大島は奄美群島の主要な島で、希少野生動植物が生息・生育する亜熱帯の森や、美しいサンゴ礁、そして独特の文化等が多くの人々を魅了しています。近年は、奄美群島が世界自然遺産登録の候補地となったことでも注目を集めています。

農業は、北部ではさとうきび、野菜、果樹、畜産が盛んでですが、南部では、たんかん、すもも等の果樹栽培が定着しています。

※アクセスは、16ページをご覧ください。



①(有)サン奄美(建物外観)



①(有)サン奄美(台風になると移動する自販機)



②集落(シマ)歩き



②集落(シマ)歩き
←(すみようヤムランド・和田美智子さん)
↓(同・與島義満さん)



③須佐礼の植生(サキシマスオウノキの板状根)



④須子茂の生け垣



⑤加計呂麻(呑之浦)の干潟

奄美大島南部地区の直売所等情報(各施設の詳細は、巻末を御参照ください。)

【奄美市住用】 A 道の駅 奄美大島住用

【瀬戸内町】 B 阿木名ふれあい市 C ゆりどころ

【大和村】 D 奄美フォレストポリス



奄美大島 南部地区的 むらの魅力情報

①有限会社 サン奄美

地元のタンカンを加工した様々な商品を販売。その中のひとつ「たんかんボーロ」は、表面にたんかんの皮で笑顔のマークを作っているが、たんかんの皮が固いためか半笑いになったユニークな表情をしているものもある。
この自販機は、台風の度に水害を避けるためクレーンで移動され、台風が過ぎると元の位置に戻ってくる。

所在地 奄美市住用摺勝 555-13(奄美空港から車で 80 分)

道 路 大型バスまで通行可能 駐車場 大型バス 5 台程度のスペースあり

トイレ 男性：5(和式 2 その他 3), 女性：3(和式 2 洋式 1), 多目的：1

連絡先 有限会社 サン奄美
電話：0997-69-5033 備 考 営業時間：9 時～17 時(5～9 月は 18 時)
休業日：12/29～1/3, 旧盆



②集落(シマ)歩き

マンガロープ原生林や深い森、リュウキュウアユが生息する清流に囲まれた住用地区。すみようヤムラランドのシマ歩きツアーは、自然と人とのかかわりが深い集落を住民ガイドと一緒に歩き、食べられる植物、教科書にはのっていない奄美の歴史、収穫を祝う伝行事など、生活者目線の旅を体験できる。

ガイド：NPO 法人すみようヤムラランド 電話：0997-69-2111
メール：amami@yamuraland.com
連絡先 ◆料金や受入形態は、連絡先へお問い合わせください。また、ホームページ(<http://yamuraland.com/>)も、ぜひご覧ください。



③須佐礼(すざれ)の植生

須佐礼地区に植生する「サキシマスオウノキ」(町指定天然記念物の大木)のタコ足のような板状根(ばんじょうこん)は見応えあり。その実は、とある国民的ヒーローの顔の形にそっくり!? 大木を守るように、海岸沿いには、朝と夕方で花の色が変わる不思議な木・オオハマボウ(ユウナ木)が生えている。

所在地 濱戸内町油井須佐礼
(奄美空港から車で 120 分) 道 路 中型バスまで通行可能

トイレ なし 駐車場 濱戸内町農林水産課 電話：0997-72-1111
連絡先 ガイド：濱戸内町観光物産協会 電話：0997-72-4567(せとうち海の駅内)
◆メニュー・料金・受入形態等は観光物産協会へお問い合わせください。



④須子茂集落の生け垣

須子茂集落は、生け垣に囲まれた昔ながらのシマの風景を残す集落。昔ながらの加計呂麻島の集落空間を体験できる。また、請島・ハミヤ島・与路島・須子茂離・徳之島を一望できる絶景ポイントでもある。須子茂小学校にはデイゴの大木が多く、校庭の遊具と一体化しているデイゴも。

所在地 濱戸内町須子茂
(奄美空港から車で 120 分→フェリーかけろま(古仁屋→瀬戸内)25 分→車で 20 分)

道 路 中型バスまで通行可能 駐車場 集落内の公民館広場に駐車可能 トイレ 集落内の公民館広場のトイレを利用可能

連絡先 濱戸内町農林水産課 電話：0997-72-1111
ガイド：濱戸内町観光物産協会 電話：0997-72-4567(せとうち海の駅内)
◆メニュー・料金・受入形態等は観光物産協会へお問い合わせください。最適のガイドをご案内します。



⑤加計呂麻(呑之浦(のみのうら))の干潟

呑之浦の干潟は陸地からの道路がなく、これまで人の手が加えられることがほとんどなかった。そのため、南西諸島を代表する重要な湿地・干潟の姿が今でも残されている。
(現地へは、古仁屋からチャーター便等の船で行く必要あり。)

所在地 濱戸内町呑之浦(奄美空港から車で 120 分→船(チャーター便等)20 分)

道 路 大型バスまで通行可能 駐車場 せとうち海の駅駐車場(古仁屋側)
大型バス 4 台, 自家用車 30 台程度

トイレ せとうち海の駅トイレ
男性：5, 女性：5(和式 3, 洋式 1, 車イス用 1), 連絡先 ガイド：濱戸内町観光物産協会 電話：0997-72-4567(せとうち海の駅内)
多目的：1, 授乳室あり ◆メニュー・料金・受入形態等は観光物産協会へお問い合わせください。



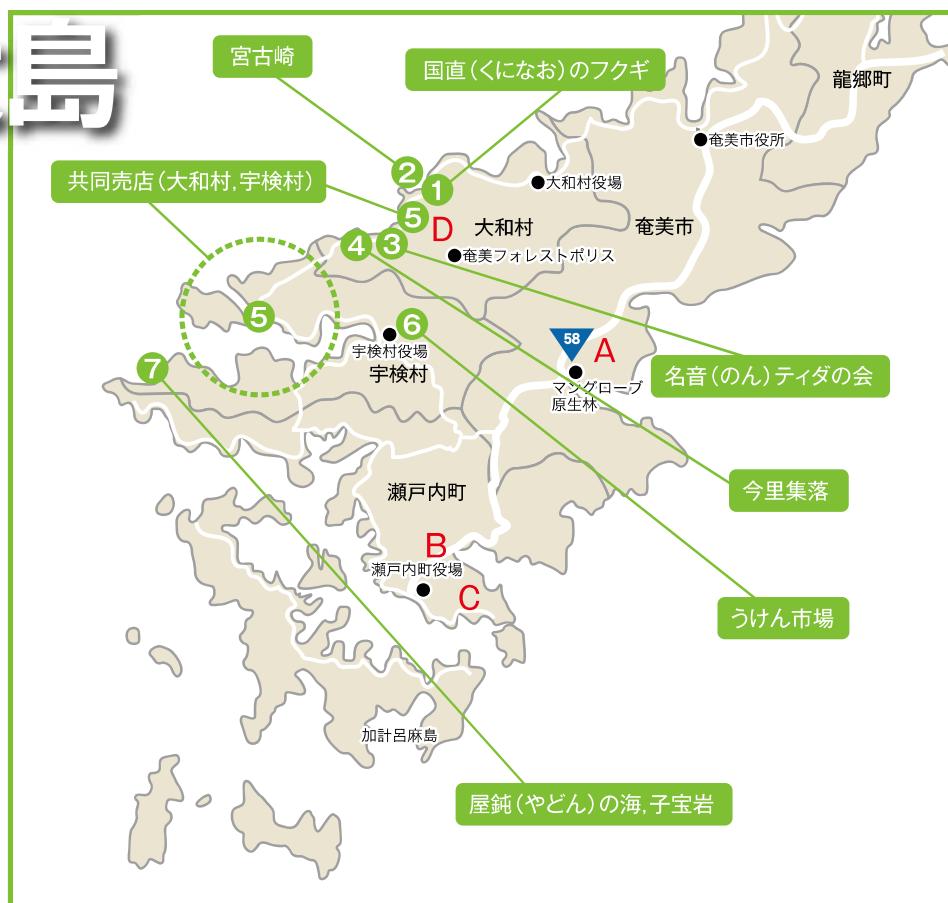
奄美大島

南部地区②

大和村
宇検村



- ◆奄美大島へのアクセス
 - ・鹿児島空港～奄美空港
 - …約60分（航空機利用）
 - <奄美市住用>
 - ・奄美空港から…車で約70分
 - <瀬戸内町>
 - ・奄美空港から…車で約100分
 - <大和村>
 - ・奄美空港から…車で約85分
 - <宇検村>
 - ・奄美空港から…車で約110分



①国直のフクギ



②宮古崎



③名音ティダの会(笑談所)



④今里集落(ハブ注意の看板とハブ棒)



⑤共同売店(大和村大棚)



⑥うけん市場



⑦屋鈍の海, 子宝岩
(屋鈍の海)



⑦屋鈍の海, 子宝岩
(子宝岩)

奄美大島南部地の直売所等情報(各施設の詳細は、巻末を御参照ください。)

- | | |
|---------|--------------|
| 【奄美市住用】 | A 道の駅 奄美大島住用 |
| 【瀬戸内町】 | B 阿木名ふれあい市 |
| 【大和村】 | C ゆりどころ |
| | D 奄美フォレストボリス |



奄美大島 南部地区の魅力情報

①国直(くになお)のフクギ

フクギは、防風林や防潮林として利用される高さ10~20mほどの常緑樹。国直集落には所々にフクギの並木「フクギロード」があり、夏の暑い時期にも涼しさを感じることができる。フクギ越しに見える海などの景色も美しい。

所在地 大和村国直(奄美空港から車で80分)

道 路 中型バスまで通行可能

駐車場 集落内に10台程度駐車可

トイレ 集落内公民館のトイレを利用可

連絡先 大和村産業振興課
電話:0997-57-2111



③名音(のん)ティダの会

地域の憩いの場として空き家を改修した「笑談所(しょうだんしょ)」が設けられ、毎週土曜日14時~17時に住民が作った野菜や食べ物を食べながら楽しく交流している。手作りの小物や笑顔の写真が飾られた所内は、温かみがありとても居心地のいい場所となっている。

所在地 大和村名音 252付近
(奄美空港から車で90分) 駐車場 1台

道 路 自家用車程度



トイレ 集落内公民館のトイレを利用可

連絡先 大和村産業振興課
電話:0997-57-2111

⑤共同売店(大和村,宇検村)

「共同売店」とは、地域住民が出資・運営する地域のための商店。大和村には、今年開店100周年を迎える店舗が1軒、宇検村には、村内の4校区に1軒ずつある。食料品や生活必需品等を販売しており、地域外の人も利用は可能

所在地 ◆大和村: 大棚(奄美空港から車で90分)
◆宇検村: 芦検、名柄、宇検、平田
(奄美空港から車で120分)

道 路 ◆大和村: 自家用車程度
◆宇検村: 大型バスまで通行可能

駐車場 ◆大和村: なし
◆宇検村: 芦検のみ3台、
その他なし



トイレ ◆大和村: あり(和式1)
◆宇検村: なし

連絡先 ◆大和村: 大和村産業振興課
電話: 0997-57-2111
◆宇検村: 宇検村建設経済課
電話: 0997-67-2211

⑥うけん市場

奄美大島ならではの特産品や島のおじいやおばあが育てた野菜の直売のほか、工芸品や雑貨等を販売している。
ここでしか買えないオシャレなパッケージの「島ニンニクはちみつ漬け」は宇検村生活研究グループのオリジナルで、お土産にもオススメ

所在地 宇検村湯湾 2926-4(奄美空港から車で110分)

道 路 大型バスまで通行可能

②宮古崎

国直海岸から右手に湾に沿うように磯が続き、その突端が宮古崎。前面には東シナ海の大海上原が広がり、右手には名瀬のスルコ崎、左には大和村大金久の大山崎などが見え、別世界の大パノラマの景色は圧巻

所在地 大和村宮古崎
(奄美空港から車で80分)

道 路 自家用車程度



駐車場 自家用車5台程度 トイレ なし

連絡先 大和村産業振興課 電話: 0997-57-2111

備 考 国定公園であり、自然の風景地を保護するため、植物等の採取は禁止

④今里集落

今里集落には、石垣やフクギ並木など、昔ながらの奄美大島の風景が残る。集落の子どもたちが作った「ハブ注意」の看板や、ハブを追い払うために石垣に立てかけられた「ハブ棒」が所々で見られるのも奄美大島ならでは。

所在地 大和村今里
(奄美空港から車で100分)

道 路 中型バスまで通行可能



駐車場 今里漁港に10台程度

トイレ 集落内公民館のトイレ、今里漁港のトイレ
(男:和式1、女:和式2)を利用可

連絡先 大和村産業振興課
電話: 0997-57-2111

⑦屋鈍(やどん)の海と子宝岩

宇検村の西の端にある屋鈍では、一度見たら忘れないほど美しいエメラルドグリーンの海(焼内湾)が集落前に広がっている。珊瑚礁も豊富で、ゆったりと静かな時間が流れ、心から癒される場所。また、子宝岩(三月石)と呼ばれる岩があり、御神酒を捧げお祈りをすると子宝に恵まれると言われる。

所在地 宇検村屋鈍
(奄美空港から車で150分)

トイレ 和式1
(男女共用) 道 路 大型バスまで
通行可能



駐車場 専用の駐車場なし
(道路沿いに駐車する場合は、地域住民の往来に注意)

シマ時間体験センター 電話: 0997-67-2211
ガイド: シマ時間体験センター 松枝孝一

連絡先 同上

料金: 3,000円/人
受入形態: 個人・団体(20人まで)

駐車場 20台

トイレ 男性3(和式2洋式1)
女性5(和式3洋式2)



連絡先 宇検村建設経済課
電話: 0997-67-2211 備考 営業時間: 10時~18時
定休日: 年中無休